令和５年11月24日

報道関係各位

政策情報学会

政策情報学会 第 19 回研究大会開催のお知らせ

政策情報学会（会長：市川顕 東洋大学教授）の第 19 回研究大会を、岩手県立大学滝沢キャンパスで開催いたします。政策系の全国規模学術団体による大会の開催は約十年ぶりとなります。政策情報学会におきましても、研究大会としては初となる東北での学会開催となります。

【イベント関連ページ】https://www.policyinformatics.org/event/convention.html

記

１　日時

2023 年 12 月２日（土）10：30～17：40

２　場所

岩手県立大学滝沢キャンパス

３　内容

今回の研究大会のテーマは、「政策情報とＥＢＰＭ」です。ＥＢＰＭとは、Evidence-Based Policy Making の略で、エビデンスに基づいて政策を形成し、推進していこうとする枠組みのことを指します。ＥＢＰＭは現在、中央政府で盛んに取り組まれており、その推進には多様なアクターが関与しています。また、地方におけるＥＢＰＭ推進も盛んとなっています。

この点を踏まえ本研究大会は、研究者のみならず、幅広い方々にご登壇いただきます。まず、岩手県立大学の鈴木厚人学長にも基調講演を賜り、地方公立大学の果たすべき役割についても論じていただきます。続いて、自治体職員の方々にご登壇いただくほか、最前線でＥＢＰＭの推進に携わるコンサルタントの方々にもお越しいただきます。

ＥＢＰＭに関する研究大会は近年珍しくありませんが、大学の長からコンサルタントに至るまで、多彩な方々にご登壇いただくような大会はこれまでに例がありません。岩手の地で、これまでにない議論が展開されることが期待されます。

４　対象者

政策に関心のある県内の市民

５　留意事項

詳細は別紙ならびに学会ＨＰをご参照ください

【問合せ先】第 19 回研究大会実行委員会　岩手県立大学　杉谷和哉
MAIL：taikai-19@policyinformatics.org

地域に 未来に 多様なアーチを
岩手県立大学
Iwate Prefectural University

〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52　https://www.iwate-pu.ac.jp/

（別紙）

政策情報学会 第 19 回研究大会開催のお知らせ

於：2023 年 12 月 2 日 岩手県立大学 滝沢キャンパス（10:30～17:40）

政策情報学会（会長：市川顕 東洋大学教授）の第 19 回研究大会を、岩手県立大学滝沢キャンパスで開催いたします。政策系の全国規模学術団体による大会の開催は約十年ぶりとなります。政策情報学会におきましても、研究大会としては初となる東北での学会開催となります。

【イベント関連ページ】https://www.policyinformatics.org/event/convention.html

最先端のテーマ、EBPM について地方と中央の双方から考える

今回の研究大会のテーマは、「政策情報と EBPM」です。EBPM とは、Evidence-Based Policy Making の略で、エビデンスに基づいて政策を形成し、推進していこうとする枠組みのことを指します。EBPM は現在、中央政府で盛んに取り組まれており、その推進には多様なアクターが関与しています。また、地方における EBPM 推進も盛んとなっています。

この点を踏まえ本研究大会は、研究者のみならず、幅広い方々にご登壇いただきます。まず、岩手県立大学の鈴木厚人学長にも基調講演を賜り、地方公立大学の果たすべき役割についても論じていただきます。続いて、自治体職員の方々にご登壇いただくほか、最前線で EBPM の推進に携わるコンサルタントの方々にもお越しいただきます。

EBPM に関する研究大会は近年珍しくありませんが、大学の長からコンサルタントに至るまで、多彩な方々にご登壇いただくような大会はこれまでに例がありません。岩手の地で、これまでにない議論が展開されることが期待されます。

メインセッション登壇者（登壇順）

・鈴木厚人（岩手県立大学学長）・・・物理学者。小柴昌俊の愛弟子として多数の業績を誇る。2021 年文化功労者。

・阿部智洋（盛岡市役所）・・・盛岡市で EBPM 推進に携わる職員。

・栗山裕介（盛岡市役所）・・・盛岡市で EBPM 推進に携わる職員。

・和川央（岩手県立大学宮古短期大学部）・・・大学院で実証分析を学び、公務員から研究者に転身した経歴を有する。

・山谷清秀（青森中央学院大学）・・・行政学の専門家。自治体職員論に精通。

・佐野亘（京都大学）・・・政策の背景にある価値や規範に関する研究の第一人者。

・森脇大輔（株式会社サイバーエージェント）・・・内閣府勤務を経てコンサルタントへ転身。EBPM に関する業務に従事。

・池田貴昭（三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング）・・・自治体への EBPM コンサルにおいて多数の実績を有する。

・湯浅孝康（大阪国際大学）・・・政策評価の専門家。実務経験も有し、理論と実践の乖離はじめとした評価の課題に詳しい。

・役重眞喜子（岩手県立大学）・・・農水省キャリア官僚を経て岩手に移住。専門は行政学。実務の実態と課題に明るい。

政策情報学会について

【学会概要】

学界名称：政策情報学会、Association for Policy Informatics

会長：市川顕（東洋大学国際学部教授・グローバルイノベーション学研究センター・センター長）

設立： 2004 年 11 月 20 日

会員数：100 名（2019 年 4 月 18 日時点）

HP：https://www.policyinformatics.org/index.html

事務局：〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1 千葉商科大学内

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

第 19 回研究大会実行委員会 岩手県立大学 杉谷和哉 MAIL：taikai-19@policyinformatics.org